



スマイル



「子どもたちの健やかな成長を願って」



南相馬市教育委員会

0244 24-5283

昭和観光バス 代表取締役

岡本 吉輔 様から福島市のさくらんぼ「紅秀峰」をいただきました。



門馬市長

岡本吉輔様

大和田教育長

今年度も新鮮な“さくらんぼ”をいただきました。

大粒のさくらんぼをほおばった子どもたちは満面の笑み。子どもたちは、毎年6月の給食にさくらんぼが登場するのを楽しみにしています。

給食で福島旬の果物を食体験でき、大粒のさくらんぼを食べて、岡本様からの「南相馬市の子ども達に旬のおいしい食材を味わってもらいたい」との思いに感謝していただきました。

<6月14日、南相馬市役所で贈答式が行われました>



まるで赤い宝石 大きくて甘いさくらんぼ



<あづま果樹園>
佐々木さん・吾妻会長

6月16日(金)にメニューとして、福島市産のさくらんぼを給食に提供しました。

前日の15日、福島のおづま果樹園から鹿島の給食センターに採れたてのさくらんぼが届けられました。今年は気温が高く、暖かい日が続いたため、1週間早い登場となりました。

届けられたさくらんぼは、給食センターから各学校に配送され、当日、調理員さんが傷がつかないようにやさしく洗い、ひとり5粒を数えながら配缶しました。

子どもたちはさくらんぼを紹介する資料を見たり、放送に耳を傾けながら地域の方や、生産者の方に感謝しながら初夏の味を楽しんだ給食の時間になりました。



さくらんぼ給食の日、岡本様の母校でもある八沢小学校にて、岡本様と教育長を招いての給食集会在、zoomを利用して各教室で行われました。

その中で岡本様からいただいた挨拶に、小学生の頃の話や、この先どんな辛い事があっても「なんとかなるさ」の強い思いを持っていれば乗り越えていけるので、決してあきらめないで前を向いて進んでください！という力強いお言葉をいただきました。

その後、給食の中でさくらんぼを食べました。岡本様は2年生の児童と一緒に、会話をしながら和やかに会食されていました。



~~ 当日の献立 ~~

<丸パン・牛乳・カジキカツのソースがけ・添えレタス・ミネストローネ・さくらんぼ>

南相馬市の子ども達に元気に成長してほしいという願いと、福島にはこんなに沢山の美味しい果物と美しい風景があること。故郷を忘れないでほしいという思いから、毎年さくらんぼを贈り続けてくださっています。

長年にわたり、さくらんぼを届けてくださることに、心より感謝申し上げます。

